

浦幌町立博物館だより

2023(令和5)年7月号



編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp

照明のLED化が標本を守る



博物館展示室入口に並ぶ「十勝・浦幌の自然誌」のコーナー。

←25年間、蛍光灯の紫外線にさらされて、すっかり本来の色が抜けてしまった昆虫標本。

野鳥の剥製コーナーも、オオヒシクイやエトピリカなどが同様に褪色(本来の色が抜けてしまうこと)していました。エトピリカなどの一部の鳥を下げ、ハクガンなど新しい標本と交換しています。

蛍光灯の紫外線は博物館資料の大敵

6月19～23日、図書館で年に一度の蔵書点検が行われました。それに合わせて、博物館も臨時休館し、この間に展示室内の照明工事を実施しました。

一見すると変化がよくわかりませんが、展示室入り口の剥製展示コーナー(「十勝浦幌の自然誌」)の照明を、蛍光灯からLEDに交換しました。この機会に、少し照明の本数も減らしています。

実はこの展示コーナーの蛍光灯が、永年、博物館にとっては悩みの種でした。蛍光灯には紫外線が含まれており、この紫外線が標本をだめにしてしまうからです。

もっとも蛍光灯の影響を受けていたのが、昆虫標本でした。開館以来実に25年近く蛍光灯にさらされてきた標本は、紫外線の影響で、すっかり色が抜けてしまっています。まるで別の生物のようです。

標本はすべて野生の生命をいただいたもの。本来はもっと大切に活用されるべきものですが、予算的な問題もあり、なかなか蛍光灯を廃止できずにいたのです。

今回、照明のLED化をきっかけに、昆虫標本を新しく入れ替える予定です。また、この機会に野鳥の標本を少し入れ替えています。

標本を未来に向けて大切に守りつつ、充実した展示となるよう、これからも改善を進めて参ります。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

幼稚園・保育園資料



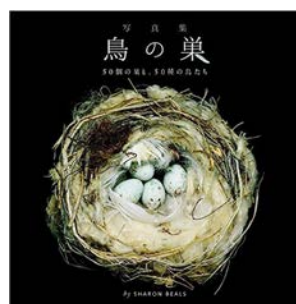
幼保一元化(認定こども園の設立)により廃止となった、もとの浦幌幼稚園や保育園の資料を寄贈いただきました。

(こども園寄贈資料/浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

鳥の巣 50個の巣と、50種類の鳥たち



シャロン・ビールズ 著
2014年9月 グラフィック社発行
119頁

『鳥の巣』と言うと皆さんはどんなものを想像するでしょうか?実は鳥の巣は、作成する鳥によって形が異なり、どれも個性豊かなのです。本著は、カルフォルニアのウエスタン・ファンデーション脊椎動物博物館から厳選された貴重な50個の鳥の巣をスタジオ撮影。巣と共に鳥についても解説している一冊です。中にはこんな形もあるのか!という物もあるので、是非ご覧ください。

(浦幌町立図書館 司書 部田麻紗乃)

【配架場所】

一般書コーナー

分類 488.1ピ



7月の博物館お知らせ

企画展

道東の湿原

7月15日(土)

9月18日(月・祝)

10:00~18:00

場所:博物館特別展示ホール
共催:釧路市立博物館



北海道内博物館合同展示

押し花の押し花展 牧野富太郎と植物標本

7月8日(土)

9月3日(日)

10:00~18:00

場所:博物館常設展示室

釧路市立博物館・札幌市博物館活動センター・美幌博物館・北海道博物館・北海道大学総合博物館



モニタリングサイト1000里地調査

豊北植物調査会

日時: 7月1日(土) 9:00~12:00

集合: 浦幌町立博物館

定員: 8名(電話・メールで申込受付)

※自家用車利用の方は申込不要です。

毎月第1土曜日に開催している月例調査観察会です

浦幌の自然をたのしむ会共催

ウチダザリガニバスターズ

日時: 7月30日(日) 13:30~16:00

集合: 13:30 浦幌町立博物館集合

定員: 小学生以上20名(電話・メール受付)
(小1-3は保護者同伴)

生態系保全のため、外来種ウチダザリガニを捕獲して観察。水辺の自然を考えます。

浦幌の自然を楽しむ会・浦幌町立博物館共催



行事開催報告



6月17日(土)は「ヘルシーウォーキングをあるく」を開催。浦幌駅から市街地・森林公園など全長9.5kmのフットパスコースを、街中の史跡や身近な自然を見ながら、みんなで歩きました。今後は毎年6月第3土曜日に開催の予定です。

6月は歩く行事をいろいろ開催 来年はあなたもぜひご参加下さい

6月25日(日)は「東十勝ロングトレイル海のルート」。松浦武二郎も歩いた昆布刈石の海岸約5.3kmを歩き、原生花園や大津市街地の史跡などを巡りました。この事業は、毎年6月最終日曜日頃に開催されています。



入館料: 無料

開館時間: 10:00 ~ 18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員: 1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

7月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休館日: 月曜日・祝日の翌日

7月28日(金)は、資料整理休館日です。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車...約1時間
池田駅より普通列車...約30分
釧路駅より普通列車...約2時間
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)
釧路~浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料
帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ: 電話 015-576-2009
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)
E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp